

※ 資料区分		※ 受理警察署	：	：	：	：	：	() 署	
※ 受理番号		※ 受理年月日		：	年	：	月	：	日
※ 資格	1. 警備員指導教育責任者 2. 機械警備業務管理者								
※ 種別	資格者証交付公安委員会								
※ 再交付年月日		：	年	：	月	：	日		

警備員指導教育責任者 資格者証再交付申請書
~~機械警備業務管理者~~

警備業法 ~~第42条第3項~~ 第22条第6項 の規定により ~~警備員指導教育責任者~~ ~~機械警備業務管理者~~

者 ~~資格者証~~ の再交付を申請します。

不要文字は二重線で消す

〇〇 年 〇 月 〇 日

京都府 公安委員会 殿

申請者の氏名
 京都 太郎

印

(フリガナ) 氏名	キョウト 太郎	フリガナはカタカナで記入し、濁点は1文字と数える。姓と名は1マス空ける。
住所	京都府〇〇市××町3番地3	番地、マンション名等は略さず、正確に記入する。
電話	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇番	
生年月日	明治: 大正: 昭和: 平成: 年 月 日	性別 1. 男 2. 女
本籍又は国籍	京都府〇〇市××町2番地2	
警備員指導教育責任者 機械警備業務管理者	資格者証の番号	〇 〇 〇 〇 〇 〇
再交付を申請する事由	〇〇年〇〇月〇〇日に自宅にあったことを確認しているが、その後、〇〇月〇〇日に自宅を改装しており、〇〇月〇〇日に自宅内を捜したところ、亡失していることに気づいたため。	
	亡失、滅失の状況を、簡潔かつ具体的に記入する。	

(警備員指導教育責任者資格者証の再交付の場合)

警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分	1号	2号	3号	4号
--------------------------	----	----	----	----

申請しようとする警備業務の区分について、該当する数字を○で囲む。機械警備業務管理者資格者証を申請する場合には、この欄は記入不要。

記載要領

- ※印欄には、記載しないこと。
- 不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
- 「再交付を申請する事由」欄には、亡失又は滅失の状況を記載すること。
- 「警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分」欄中の「1号」とは法第2条第1項第1号の警備業務の区分を、「2号」とは同項第2号の警備業務の区分を、「3号」とは同項第3号の警備業務の区分を、「4号」とは同項第4号の警備業務の区分をいう。
- 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考

用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。